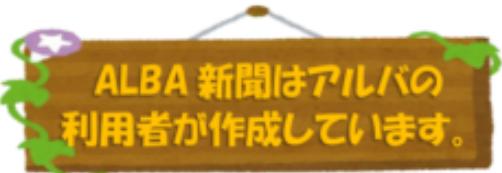




ALBA 新聞 ～希望の夜明け～



暑さの厳しい時期ですが、皆様いかがお過ごでしょうか。

ALBA新聞では夏の暑さに負けないホットな記事をお届けします。

利用者の皆で作り上げた記事となっておりますので、よろしければぜひお読みください！



8月2日は博多人形の日！



博多人形商工業共同組合が、博多人形誕生400年を記念して
8(はかた)2(にんぎょう)という語呂合わせから制定したようです。

歴史

1600年黒田長政の筑前入国際に職人が集められ、そこから素焼き人形が誕生しました。

その後、博多人形は1890年の第3回内国勧業博覧会と1900年（明治33年）のパリ万国博覧会に出品され、その名は国内のみならず、海外でも話題となりました。

何に使う？

現在でも、海外の来賓への贈り物として重宝されているほか、諸外国へも盛んに輸出されており、福岡県が世界に誇る無形文化財の一つとなっています。博多人形には美人ものや能もの、歌舞伎ものや縁起ものなど、様々なジャンルがあります。

作り方は？

人形のフォルムを決める「デッサン」「原型」に始まり、中の粘土をくり抜いた人形を乾燥させ、焼成の行程へ。その後、素焼きした人形に着色していく「彩色」、顔に表情を入れる「面相」を経て、一点ものの博多人形が完成します。製作開始から終了まで、およそ2、3ヶ月を要す、大変な作業です。



お金のかからないクーラーの使い方



すぐ部屋を涼しくしたいとき

家に帰ったときエアコンはすぐにつけず、風上と風下の窓2か所を開き部屋を換気します。

温度を下げるよりも風量を調節

エアコンの電力は温度を下げる時に大部分が使われています。それに対して風量調節はわずかになります。

温度のムラをなくす

下の空気は冷たいのに上の温度が温かいままだとエアコンが設定温度まで下がっていないと勘違いし、必要以上に部屋を冷やそうと余計な電力を消費してしまいます。

そういう場合は「風向きルーバー」を上向きまたは水平に設定して冷たい空気を上から下に向けて循環させる

よう意意識します。扇風機と併用する場合は、エアコンの対角の位置に設置し冷たい空気がたまっているところに風を当てて拡散させるのも有効となります。

外出するときは30分程度ならつけっぱなししがお得
エアコンの頻繁なオンオフは電力を高く消費されます。

除湿と冷房の使い分け

就寝時は除湿機能を使えば汗の不快感がなくなり、体温調整もうまくいきます（設定温度は28度以上で湿度を50%~60%）。クーラーの場合は、室温が低いと血管が収縮してしまい放熱できずに寝つきが悪くなります。

(I・S)



昔から、花火を打ち上げられた時に「たまや」「かぎや」の掛け声が響き渡ることがあります。この掛け声は、1808年頃の江戸時代に有名な花火師の屋号の玉屋と鍵屋が由来といわれています。両国橋挟み、上流では玉屋が、下流では鍵屋がそれぞれ花火を打ち上げて、花火見学に来た観客たちが素晴らしいと思った方の屋号を叫んでいました。それが今でも続いている「たまや」「かぎや」の掛け声の根源となります。

「たまや」の掛け声は「かぎや」よりも多く、その後も花火の代名詞として現在に至ったのはなぜでしょうか？一つは、玉屋の技術が鍵屋に勝っていたことがあります。そして、もう一つは「たまや」の語呂がいいので掛け声をかけやすかったことかもしれません。

(H・M)



1912年8月5日に東京で日本最初のメーター制タクシーが運行を始めたことを記念して、全国ハイヤー・タクシー連合会が8月5日をタクシーの日と定めました。その後東京駅の開業でタクシー業界は盛り上がり全国に広まっていきますが、事業者による運賃の違いでトラブルが多発していました。

そこに「円タク」が大阪で生まれます。大阪市内をどこまで行っても1円均一で運行する円タクは料金のわかりやすさから乗客に歓迎されました。1927年には東京でも円タクが始まり全国に広まっていきます。

タクシー業界を大きく成長させた円タクですが、乱立した事業者による過度な競争や乱暴な運転によるトラブルなどの問題も多くありました。

1938年には世界情勢の変動の影響で規制が強まり多くの業者が廃業・統合され、再びメーター制が主流となりその姿を消しました。円タクの通称はその後もしばらく使われていたそうです。

(T・O)



それぞれのSNSでプロフランの様子を見ることができます。
是非チェックしてみてください。9月号もお楽しみに！